

申4号 2024年度年末手当に関する申し入れ

要求実現に向けて

全組合員で職場からたたかおう！

【私たちの生活に度重なる負担増】

私たちの生活実感として、生活が向上していないのが本音です。実質賃金は、5月まで過去最長の26ヶ月連続マイナス、8月は再びマイナスに転じました。

さらには、今月値上げされる食品はペットボトル飲料やハム、ソーセージなど2,900品目余りで、今年に入って最多の品目数、11月使用分の電気料金は、大手電力会社10社全てで値上がりする見通しとなっています。税制面でも、今年度から森林環境税が住民税と合わせて徴収がスタートし、2026年度からは、子ども子育て支援金制度が始まる予定で、防衛費の財源確保のために先送りされている増税をふまえると更なる負担増が見込まれます。



【労働実感】

私たちは、「融合と連携」による変化に対応するために努力してきています。職場における要員不足に起因する対応を含め日々安全を第一とし、サービス向上に努め、厳しい状況の中奮闘し続けています。

**好調な決算をふまえ、
労働実感や生活実感などの情勢を議論し、
職場から堂々と声を上げていこう！！**